



ザンビアの経済概況・月報(2015年8月)

主なマクロ経済指標	2014年	2015年
1. 人口(百万人)	15.0(proj)	15.5(proj)
2. 人口増加率(%)	2.88(est)	3.3(est)
3. 失業率(%)	7.8(2012)	7.8(2012)
4. 平均寿命(年齢)	49.2(男性)/53.4(女性)	49.2(男性)/53.4(女性)
5. 実質GDP(百万米ドル)	-	-
6. 名目GDP(百万米ドル)	26,758(est)	28,567(proj)
7. GDP成長率(%)	6.0	5.5(proj)
8. 一人当たりGNI(米ドル)	1,358*1(2012)	1,358(2012)*1
9. インフレ率(%)	7.9	7.3(Aug)
10. 消費者物価指数(2009年=100)	141.51	153.94(Aug)
11. 貿易収支(百万米ドル)	145.19	-124.94(Jul)*2
12. 対日貿易収支(百万米ドル)	-64.65*4	-3.68(Jul)*3
13. 輸出(総額,百万米ドル)*5	9,696.20	649.36(Jul)*2
14. 対日輸出(百万米ドル)	36.84*4	3.23(Jul)*3
15. 輸入(総額,百万米ドル)*5	9,551.01	774.22(Jul)*2
16. 対日輸入(百万米ドル)	101.49*4	6.91(Jul)*3
17. 経常収支(百万米ドル)	-1,250(2013年)	-
18. 対外直接投資(百万米ドル)	181(2013年)	-
19. 対内直接投資(百万米ドル)	1,811(2013年)	-
20. 金・外貨準備高(百万米ドル)	3,040(2014年9月末)	3,040(2014年9月末)
21. 対外債務残高(百万米ドル)	4,700(2014年12月末)	4,700(2014年12月末)
22. 為替レート(対米ドル)	6.15ZMW*5	8.09ZMW(Aug)*4
23. 主要政策金利(現行,年利%)	11.56	12.50(Jan)

*1 内の年月は、その年あるいは月の確定値/予測値。 ※小数点第3位以下四捨五入

*1 購買力平価(PPP)による一人当たりGNI

*2 1USD=7.67ZMW(2015年7月のザンビア中央銀行為替相場)を用いて換算

*3 1USD=121円(2015年7月の日銀基準外国為替相場)を用いて換算

*2' <2014年2月>

*3' 主要輸出品目:銅/タバコ/硫酸/砂糖類/綿花
 主要貿易相手国(輸出):スイス 53.7%, 中国 15.0%, コンゴ(民) 6.8%, 南アフリカ 4.5%, シンガポール 4.4%, その他 15.6%
 主要輸入品目:軽油/高速道路用の騒音装置/トラクター/尿素/内燃機関用燃料/石油
 主要貿易相手国(輸入):南アフリカ 30.3%, コンゴ(民) 15.2%, 中国 8.8%, ケニア 8.6%, クウェート 6.3%, その他 30.8%

*4 1USD=106円(2014年(平均値)の日銀基準外国為替相場)を用いて換算

*5 2013年1月1日から通貨クワチャのデノミネーションが実施され、1,000 ZMK(旧通貨) = 1 ZMW(新通貨)へと通貨単位が変更となった。

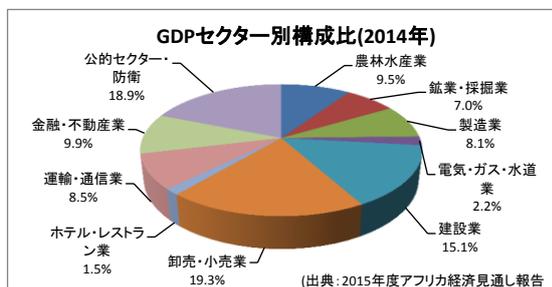
<出典>
 1.-2., 6.-7.: Country Report 2015 (EIU), The World Factbook (CIA), Ministry of Finance in Zambia / 3. Zambia Labour Force Survey Report, 2012 (CSO&Ministry of Labour and Social Security) / 4.: Census 2010 / 8.: UNDP Human Development Report / 9.-11., 13., 15.: Monthly Bulletin (CSO), Ministry of Finance in Zambia / 12., 14., 16.: 日本国財務省貿易統計 / 17. The World Factbook (CIA) / 18.-19.: UNCTAD / 20., 21.: Ministry of Finance in Zambia / 22.-23.: Bank of Zambia

<ザンビアの税制度～鉱業関連～>

(出典:ザンビア歳入庁, ザンビア採掘産業透明性イニシアティブ(ZEITI))

- 法人税(Corporate/ Company Tax):** 35%。
ルサカ証券取引所に上場している企業は30%。
- 付加価値税(VAT):** 16%。
- 採掘権料(Mineral Royalty):**
坑内掘りに6%、露天掘りに9%。
- 関税及び消費税(Customs & Excise Duty):**
関税は商品(コモディティ)毎により、0-25%と異なる。鉱業の資本設備に関しては免税(ゼロ関税)。鉱石のまま輸出する場合には15%課税される。
- 源泉徴収税(Withholding Tax):** 15%。

※鉱業権を有する者は、採掘や鉱業関連の活動に必要な全ての機材に係る関税、消費税、及びVATを免除される。



主要な経済ニュース(8月)

1. “ダンゴテ・セメント, 操業開始”(Times, Post, 5日)

4日, ルング大統領は, コッパーベルト州マサイティ郡にて, ダンゴテ社によるセメント工場(総額4億米ドル)の操業を開始させた。また, 同大統領は, マサイティ郡の石炭火力発電所(30メガワット)の操業も開始させた。

2. “さらなる雇用が守られる”(Times, 6日)

ザンビア政府がファースト・クワンタム(FQM)社に対する電力供給制限を解除したことを受け, 解雇予定となっていた, 北西部州センチネル鉱山の労働者1480名の雇用が守られることとなった。

3. “FQM, 電力供給が全面的に復旧される”(Daily Mail, 11日)

ザンビア電力公社(ZESCO)は, FQMのカンサンシ鉱山及びセンチネル鉱山に対する電力供給を全面的に復旧した。ネワルFQM社長は, 6日に電力供給が全面的に復旧した旨発言した。

4. “食料備蓄庁(FRA), メイズの価格を70クワチャに”(Daily Mail, 13日)

食料備蓄庁(FRA)は, メイズ(1袋50キロ)の買い取り価格を70クワチャに維持し, 17日から開始となる作物の流通期間中に, 農家から穀物を買取るために7億クワチャを費やすとされている。

5. “ザンビアの貿易収支, 悪化”(Daily Mail, 13日)

11日, カリヤリヤ・ザンビア中銀総裁は, 2015年第2四半期の貿易収支が1250万米ドルの赤字を記録した旨発言した。同総裁は, 2015年第2四半期の非伝統的輸出品(Non-Traditional Exports:コバルトや銅以外の輸出品)が同年第1四半期から27.6%減じた一方で, コバルトの輸出収入が同四半期から60%減じた旨発表した。

6. “ソブリン債, 応募が殺到”(Times, 20日)

ヤンバ財務官は, 先般発行された12.5億米ドルのソブリン債に175の欧米の投資家が申し込んだ旨発言した。同財務官は, 右ソブリン債の返済について, 2025年7月, 2026年7月, 2027年7月からなる3回の返済時期に4億1670万米ドルずつ返済される予定である旨発言した。

7. “コーヒー豆輸出, 開始”(Times, 20日)

19日, Northern Coffee Corporation Limited(NCCL:シンガポール企業であるOlam International社が所有)は, ザンビアのコーヒー豆を日本へ向けて初めて出荷した。

8. “養殖の促進を”(Daily Mail, 21日)

20日, ルング大統領は, ヤレロ養殖場(総額1000万米ドル・民営)の操業を開始し, 国内の漁業生産(fish production)の増加を呼びかけた。また, ルング大統領は, 金融機関及び民間セクターに対し, 漁業生産への投資を促進するよう呼びかけた。

9. “2016年予算, 488億クワチャ”(Times, 31日)

ザンビア政府は, 2016年予算として488億クワチャを拠出する予定であり, 貧困削減及び安定的な経済成長の促進に焦点があてられる。

10. “クワチャ及び他の新興通貨, 未だに不安定”(Daily Mail, 31日)

First National Bank(FNB)は, 米国による利上げのタイミングの不確実性及び中国経済のパフォーマンスによって, クワチャを含む新興国市場の通貨が引き続き不安定である旨述べた。